

## 沖縄県の各離島における心身障害児の 医療，療育，福祉の連携について

落合靖男

### 1) はじめに

沖縄県では肢体不自由児の訓練施設は那覇市、沖縄市にしかなく、通園施設も那覇市・沖縄市・浦添市・宜野湾市・石垣市・読谷村などの都市部にしかない。そのため心身障害児の早期発見、早期療育システムとして各保健所内に発達クリニック及び総合療育外来を設置し、医療、療育、福祉の連携を実施してきた。

今回、都市部（訓練施設、通園施設のある所）、遠距離にあって巡回療育をおこなっている地区（沖縄本島北部、宮古島、八重山島）以外の各離島の心身障害児の医療、療育、福祉の連携の状況について調べたので報告する。

### 2) 方法、対象

各地域の保健婦へのアンケート依頼、及び巡回療育の資料を参照。

対象は沖縄本島、宮古島、八重山島以外の各離島（伊江村、伊平屋村、伊是名村、久米島、北大東村、南大東村、粟国村、座間味村、渡嘉敷村、渡名喜村、与那国町、竹富町、多良間村、伊良部町）の心身障害児（未就学児）の実態と医療、療

育、福祉の連携状況について調査した。（図1）

### 3) 結 果

#### ① 心身障害児の実数

##### イ) 脳性マヒ児 (CP児)

CP児は伊江村（1歳）、久米島（1歳、3歳）、伊良部島（2歳、6歳）、計5名。

##### ロ) 精神薄弱 (MR児)

MR児は伊江村（3名）、久米島（1名）、南大東村（1名）、伊平屋村（1名）。

与那国町（1名）、伊良部町（4名）、計11名。

#### ② 心身障害児の療育状況

##### イ) CP児の訓練

伊江村（北部定期巡回療育相談に月2回）・但し船にて往復する。

久米島（2名共在宅で1名は小児発達センターで他は整肢療護園で月に1回定期的に訓練をうけている）・飛行機にて往復。

伊良部町（宮古巡回療育相談にて月1回訓練を実施）・船にて往復。

##### ロ) MR児の療育

伊江村（3名）……障害児保育入所と北部定期巡

#### 回相談

伊平屋村(1名)…(健常保育として実施)

久米島(1名)…(健常保育として実施)

南大東村(1名)…定期健診は小児保健協会の健診にて受ける

与那国町(1名)…(健常保育として実施)

伊良部町(3名)…宮古定期巡回相談(健常保育として実施)

#### ハ) 各離島における障害児保育実施状況

各離島の障害児保育実施状況を調べたところ障害児保育を実施している離島は(伊江村)・実施していない離島は(伊平屋村, 伊是名村, 多良間村, 伊良部町, 波照間島, 竹富町, 渡嘉敷村, 粟国村, 久米島, 座間味村, 渡名喜村, 北大東村, 南大東村, 与那国村)。

#### 4) 考 察

各離島の心身障害児の実態と医療, 療育, 福祉状況を調査したところ未就学児のCP児は6名, 未就学のMR児は11名いる。CP児は全員北部定期巡回療育相談, 宮古巡回療育相談や施設にて月1~2回の割合で訓練が実施されている。

MR児は地元の保育所に入所して処遇を受けるとともに, 定期巡回療育, 厚生省派遣医師団等の医療, 療育を受けている。

どの医療機関, 療育, 福祉をも受けてない心身障害児はいないが, CP児は地元の保育所入所が不可能であった。

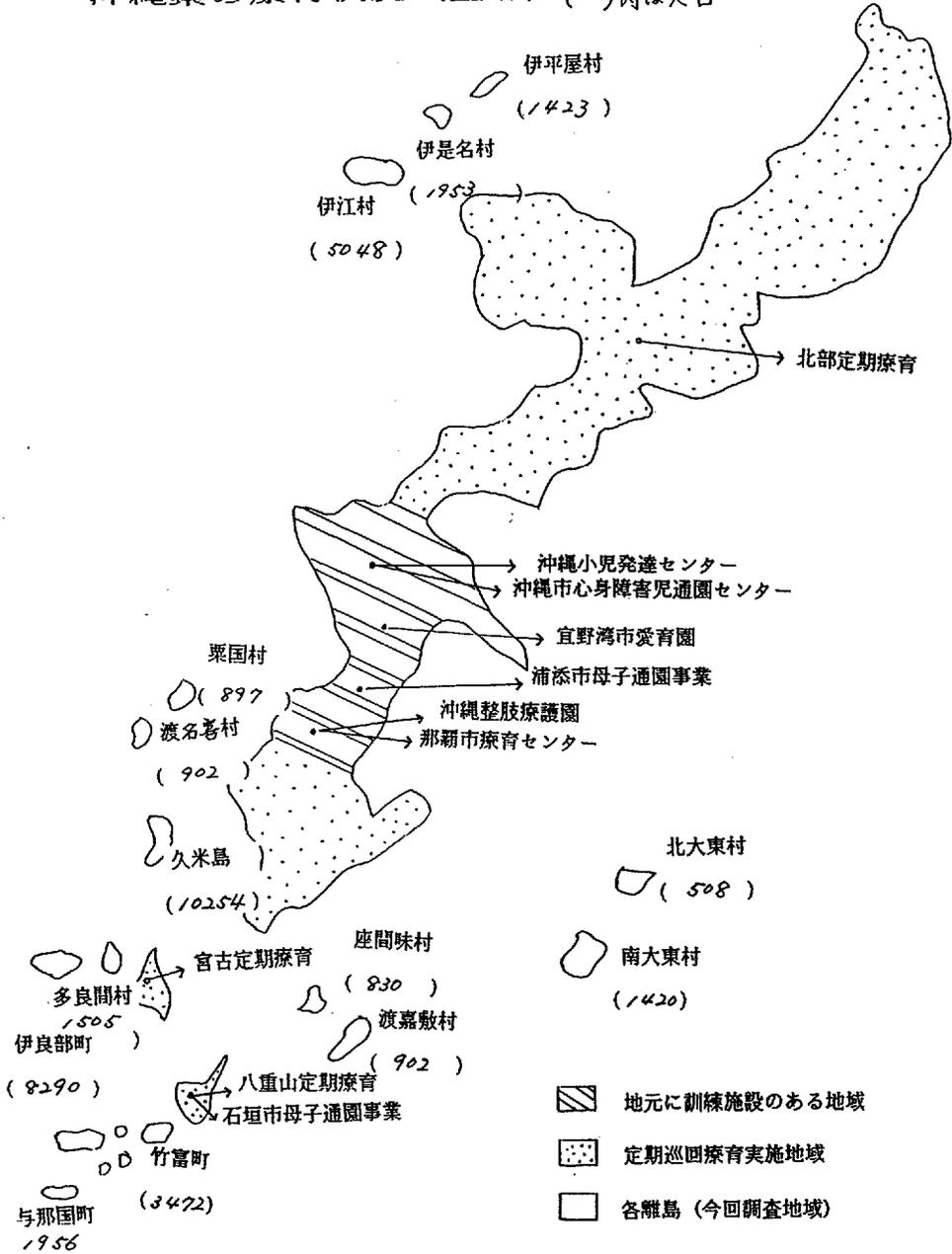
#### 5) ま と め

1) 各離島の脳性マヒ児, 精神薄弱児の実態と医療, 療育, 福祉の連携状態について調べた。

2) 心身障害児のすべてがある程度の医療, 療育, 福祉の処遇はうけている。

3) 内容的には検討すべき点もある。

沖縄県の療育状況 (図1) ( )内は人口





**検索用テキスト** OCR(光学的文字認識)ソフト使用  
論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



1)はじめに

沖縄県では肢体不自由児の訓練施設は那覇市,沖縄市にしかなく,通園施設も那覇市・沖縄市・浦添市・宜野湾市・石垣市・読谷村などの都市部にしかない。そのため心身障害児の早期発見,早期療育システムとして各保健所内に発達クリニック及び総合療育外来を設置し,医療,療育,福祉の連携を実施してきた。今回,都市部(訓練施設,通園施設のある所),遠距離にあって巡回療育をおこなっている地区(沖縄本島北部,宮古島,八重山島)以外の各離島の心身障害児の医療,療育,福祉の連携の状況について調べたので報告する。